

製品名: KDM5B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81517**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	175.6kDa

抗原情報

遺伝子名	KDM5B
別名	CT31; PLU1; PUT1; PLU-1; JARID1B; PPP1R98; RBBP2H1A
遺伝子 ID	10765.0
SwissProt ID	Q9UGL1
免疫原	大腸菌で発現したヒト KDM5B (AA: 231-319) の精製された組み換え断片。

背景

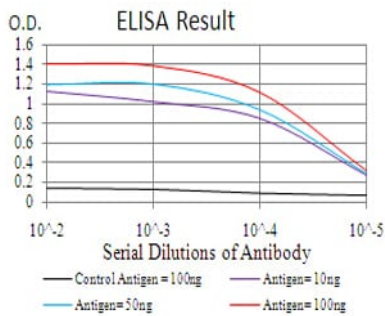
KDM5B (リジン (K) 特異的脱メチル化酵素 5B) はタンパク質コード遺伝子です。KDM5B に関連する疾患には網膜芽細胞腫などがあります。この遺伝子に関連する GO アノテーションには、一対のドナーに作用して分子状酸素の取り込みまたは還元を行う酸化還

元酵素活性（一方のドナーとして2-オキソグルタル酸、両方のドナーにそれぞれ1原子の酸素を取り込む）、および配列特異的 DNA 結合転写因子活性が含まれます。この遺伝子の重要なパラログは KDM5C です。

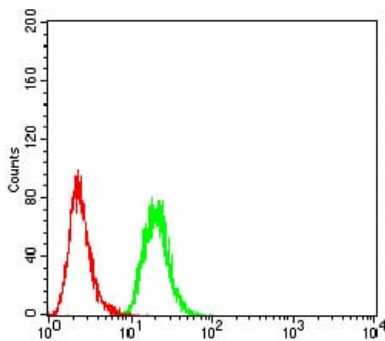
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



KDM5B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。